

## ふり返り

令和4年度が始まって9か月が過ぎようとしています。子どもたちは各学年で学び、様々な力をつけてきました。また、運動会や釜利谷フェスティバルを行い、身に付けてきた力や考えたことを表現し伝えることができました。

コロナ禍でなかなか大きな行事を行うことができませんでしたが、今年度全校での運動会を2年ぶりに、フェスティバルは3年ぶりに開催できました。多くの人たちに見てもらうのは、緊張するし準備も大変ですが、やり遂げた充実感はほかにない大きなものとなります。コロナ禍でめったに行うことができない貴重な場で、身に付けられる力も大きいです。しかし、そのためには日々の学習でしっかり力をつけておくことが大切になります。今年度はあと3か月、この学年の学習で身に付ける力をしっかり蓄え、次の学年を目指してほしいと思います。

冬休み中は家族で過ごす時間が多く、また近所の方や親せきの方と会う機会もあるかと思えます。朝、昼、晩、お世話になるときやお正月、時と場合に応じて「しっかりあいさつ」ができるとよいと思います。

という話を、12月23日（金）令和4年最後の朝会で話しました。

令和4年（2022年）が終わります。一つの節目として一人一人今年をふり返り、新年には新しい抱負をもつことができるとよいです。

良いお年をお迎えください。



ボランティアの方々が飾り付けをしてくださいました。